

竣工図作成要領

令和4年4月1日 改訂

1. 趣旨

この要領は、入間市上下水道部の監理する水道工事の竣工図を作成する時に適用するものとする。

2. 竣工図の用紙

竣工図は、入間市上下水道部指定の用紙に記入すること。（用紙サイズ）

3. 竣工図記入要領

① 竣工図の表紙には工事箇所図を記入し、工事箇所を赤線で明記すること。なお、工事箇所図の縮尺は自由で良いが、目標物等が確認できる範囲に収めること。

② 表紙の次の頁には、出来形数量一覧（工事内訳）及び本管使用材料メーカーを記入すること。

例）管種、口径、施工数量（延長等）、仕切弁及び消火栓の数量等。

※工事内訳に記入する施工延長は、小数点以下は1位までとし2位以下切捨てる。

4. 平面図の記入について

① 縮尺は、原則として1/500とする。

② 工事の起点・終点を明記し、原則として起点側を用紙の左側に記入すること。

③ 各測点番号は、工事写真帳の測点番号と同一にすること。

④ 新規布設管は赤色、既設管は黒色点線で記入すること。他企業の管等については線種を統一すること（P. 3 別紙参照）。

⑤ 施工総延長を口径・管種とともに記入すること。その際、仕切弁～T字管、消火栓及び仕切弁等の間の距離が明確になるようにし、その上部に施工延長を口径・管種とともに記入すること。なお、距離は実延長とし、水平距離を（ ）書きで記入すること。

⑥ 施工延長の単位は、原則としてmとし、小数点以下は2位まで明記し3位以下は切捨てること。

⑦ 公道（国・県・市道）はその種別及び名称路線番号等を記入すること。

⑧ 平面図に表記されている各戸には、氏名、店舗を兼ねている場合は、店舗名も含めること（店舗名が平面図に記入出来ない場合は、オフセット図に記入すること）。

⑨ 給水については、水栓番号、口径、種別及び仕切弁の略称（乙止水栓S・V）を記入すること。

⑩ 仕切弁及び消火栓等については、その名称並びに口径を記入すること。

⑪ 既設管については、管種及び口径を（ ）書きで記入すること。既設仕切弁についても、仕切弁もしくはソフトシール弁かを記入すること。

- ⑫ 次のような場合については、オフセット図を記入すること。
- ア. 曲管及びT字管の箇所（舗装、未舗装道路とも）
 - イ. 紛失防止のため、未舗装道路における消火栓及び仕切弁
 - ウ. 給水部のサドル分水位置・止水栓の位置
 - エ. 各測点箇所毎に管の埋設位置及び埋設深度の変更点の深度
 - オ. 不断水工法を行った箇所
- ⑬ 片落ち管の管延長は口径の小さいほうに計上すること。
- ⑭ 既設管及びメーター口径が $\phi 13\text{m}/\text{m}$ については $\phi 20 \times \phi 13$ と記入すること。
- ⑮ 不断水工法等（割込バルブ、割込T字管、DCV工法等）において本管水圧を計測した時は、不断水工法等と同時に（ ）書きで水圧計測値を記入すること。
- ⑯ メーターまで布設替えが出来ずに SSP 製給水管と既設管を車道内接続とした際は、その理由をオフセット図に記入すること。
- ⑰ OF、DP については起点、中間点、終点で記入すること（中間点は基本的に起点から 50m の位置とする）。
- ⑱ 不断水施工箇所や起伏箇所がある際は、施工位置を記号で記入する（記号については図面 頁 10-3 参照）。

5. 詳細図の記入について

詳細図は次のような場合に記入し、特にその土被り及びオフセットの記入は忘れないようにすること。

- ① 曲管、T字管等異形管の切廻し箇所。
- ② 他埋設物及び支障物等を上・下越しした箇所。
- ③ 土被りが変化する箇所。
- ④ 不断水工法を行った場合は下記のとおり記入すること。

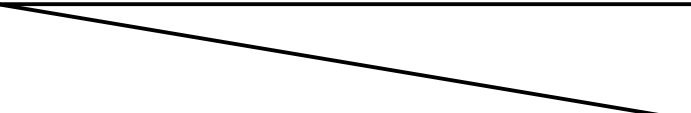
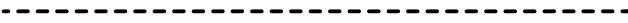
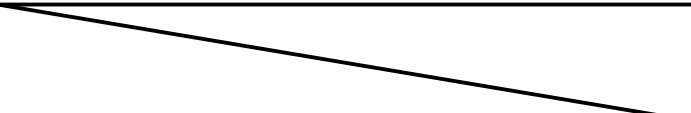
ア. 施工位置

イ. 口径、不断水工法の名称（不断水割込バルブ、DCV 工法など）、管種

6. その他

- ① 監督員が必要と認めた箇所については、平面図、詳細図及び断面図等を記入すること。
- ② 記入方法等について不明な箇所が生じた場合は、監督員と協議すること。
- ③ オフセットで用いる境界杭については矢印の向きや杭の種類を記入すること。
- ④ 請負会社、現場代理人の印は不要とする。

線種・表記

名称	線種	表記
新設管	実線（太）	○○（管種） φ●● D P = □□ 
地形	実線	
既設配管	点線 1	○○（管種） φ●● D P = □□ 
雨水管	点線 2	雨水管 φ●● D P = □□ 
污水管	一点鎖線 1	下水管 φ●● D P = □□ 
東京電力	一点鎖線 2	東電○条●段 D P = □□ 
N T T	二点鎖線 1	N T T ○条●段 D P = □□ 
ガス	二点鎖線 2	ガス管○○A D P = □□ 
図面枠	実線（太）	

*線種について上記の表にて統一する。